

令和4年度 山口県立下関西高等学校

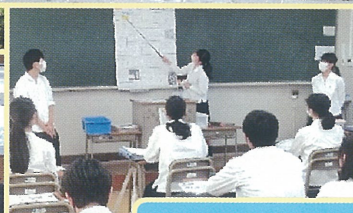
探究科(人文社会科学科・自然科学科)案内



人文社会科学科

国語や地理歴史、公民、英語など、文系の教科をより深く学ぶとともに、人文社会科学分野の探究活動に取り組みます。

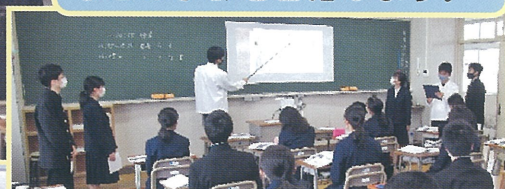
文・国際・法・政治・経済・商などの学部を目指します。



自然科学科

数学や理科など、理系の教科をより深く学ぶとともに、自然科学分野の探究活動に取り組みます。

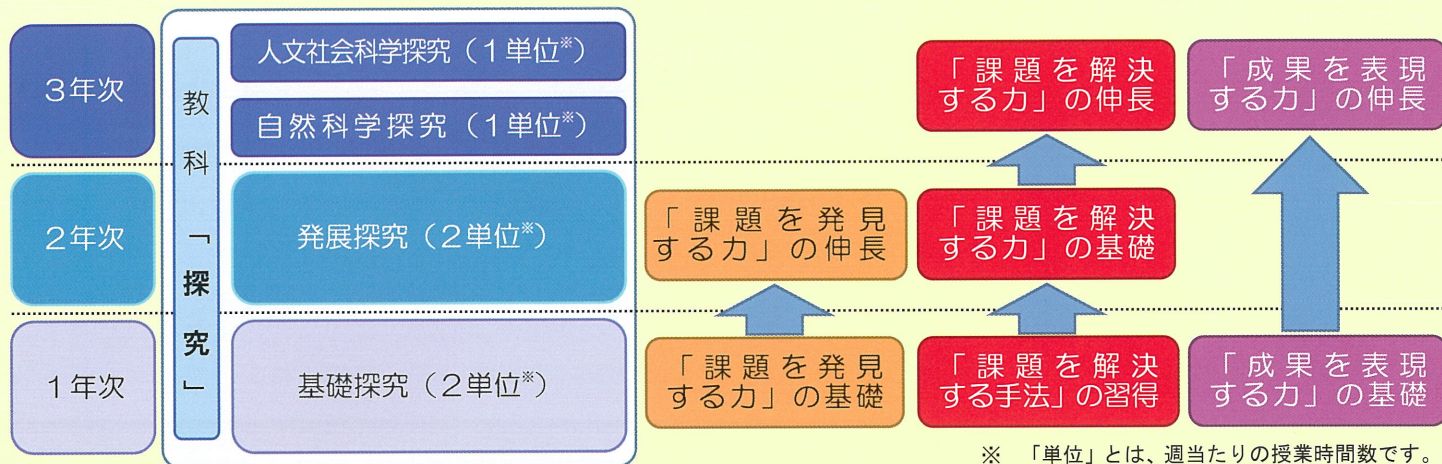
理・工・農・医・歯・薬・保健などの学部を目指します。



学びを楽しむ

探究科の生徒に身に付けさせたい力

探究科では、生徒が生涯にわたって「より人間らしく生き抜く」ことができるよう、様々な教科において主体的・対話的で深い学びが実現された授業を展開することにより、「課題を発見する力」「課題を解決する力」「成果を表現する力」を育みます。とりわけ基礎探究をはじめとする4つの科目からなる教科「探究」では、生徒が学びあい高めあいながら様々な活動に取り組みます。本校オリジナルの教科である「探究」は、次の図のようにそれぞれの科目において3つの力を育みます。



探究科において3年間で育む力

探究科では、教科「探究」の授業や、大学や博物館等を訪問して取り組む様々な体験的活動を通して、「答えが1つに定まっていない問い」に挑戦します。また、将来の大学進学を見据え、予備校と連携して実施するアドバンスセミナー（土曜日の課外授業：年10回程度）を開催するなど、生徒一人ひとりの夢の実現をサポートします。

探究科3期生のおもな大学合格先と合格者数

令和4年3月に卒業した探究科の第3期生は、3年間にわたって経験した探究活動において、互いに刺激を与え合い切磋琢磨に努めながら、学びを深めていくことができました。こうして育まれた課題解決力を生かしながら、生徒一人ひとりが将来の夢を実現するため、目標とする大学に挑戦し、合格することができました。昨年度、いわゆる難関大学（旧帝国大学に一橋大学、東京工業大学および神戸大学を加えたもの）に合格した生徒の人数に医学部医学科に合格した生徒の人数を加えた数は、探究科創設以来、最大である17人となりました。



探究科を卒業した第3期生

おもな国公立大学

京都大学 (1) 大阪大学 (3) 神戸大学 (2) 奈良女子大学 (1) 岡山大学 (2)
 広島大学 (3) 山口大学 (9) 九州大学 (6) 九州工業大学 (1) 熊本大学 (2)
 山口東京理科大学 (2) 北九州市立大学 (1)

※ 山口大学9名の内4名は医学部医学科に、山口東京理科大学2名の内1名は薬学部合格した生徒である。

おもな私立大学

上智大学 (1) 東京理科大学 (2) 法政大学 (2) 同志社大学 (7) 立命館大学 (8)
 豊田工業大学 (1) 関西大学 (1) 西南学院大学 (1) 福岡大学 (4)

※ 大学名の中の () 内の数字は、令和4年3月に卒業した生徒の合格者数で、すべて現役である。

1 年次

基礎探究

すべての生徒が、様々な教科の探究活動を体験することにより、「課題を発見する力」の基礎を育みます。また、課題研究の成果を発表する活動に備えるため、機会を捉えては、多様な形態の発表に挑戦します。さらに英語によるディベートなどにより「成果を表現する力」の基礎を育成します。



ALTも参加した英語によるディベート大会



JAXAによる宇宙を素材とした課題解決学習



時事問題をもとに作成したクイズを互いに披露する公民講座

西高海峡ディスカバリー

下関市の唐戸地区にある史跡や施設を訪問し、事物や現象に直接接触しながら、課題の発見と仮説の設定に取り組みます。入学式で初めて出会った仲間たちと、さっそく探究活動に取り組みます。



下関市立しものせき水族館「海響館」でイルカの生態を学ぶ

夏休みディスカバリープロジェクト

探究科の生徒が、いくつかのグループに分かれて、大学や博物館等を訪問します。それぞれの施設で事物・現象に直接接触しながら、課題解決学習に取り組むとともに、その成果をポスターにまとめ発表し、クラスで共有します。



角島で白色の砂を採取し、顕微鏡で観察

2 年次

発展探究



オンラインでフィールドワークを行う公民班



アメンボの視覚と学習について研究する生物班

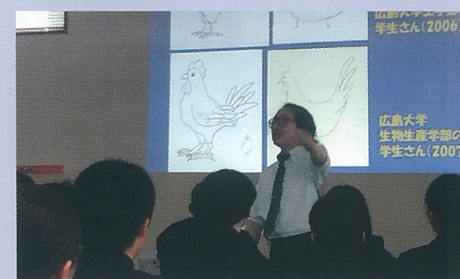
「課題グループに年次の「する力」で、課題たつては物館、企に、研究シオン用表現する



石の水セ

探究活動に向けた各種講座

発展探究の授業で1年間かけて取り組む課題研究は、多くの生徒にとって初めて体験する活動です。そこで、「課題研究を始める前に」等をテーマとした、大学の先生による出前講座を実施することにより、生徒は研究の見通しを具体的に立てることができます。



出前講義「課題研究を始める前に」

大学訪問

探究科では、生徒一人ひとりの主体的な進路選択を促すため、希望者を対象とした東大見学会に加え、すべての生徒が九州大学や立命館アジア太平洋大学で大学での学びを体験します。1年次は、地域を代表する総合大学である九州大学を訪問し、チームで課題解決学習に取り組むTBL活動を体験します。2年次は、多くの留学生が在籍している立命館アジア太平洋大学を訪問し、英語を用いた活動を体験します。

1 年次

九州大学



水素エネルギーの活用について学ぶ（工学部）



SDGsの17の目標を踏まえた、TBL活動を体験（共創学部）

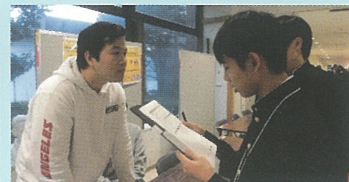


2 年次

立命館アジア太平洋大学



留学生にインタビュー



英語でポスターを作成



グループごとに英語でポスター発表

3年次

人文社会科学探究・自然科学探究

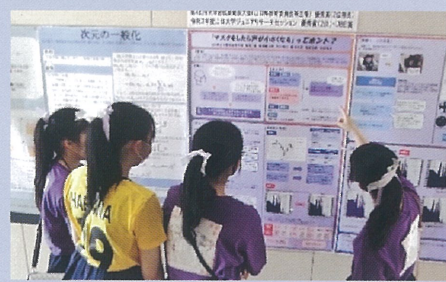
2年次で取り組んだ「発展探究」の成果をまとめ、学校外で行われる発表会に備えます。また、これまで身に付けた課題解決力を高めるため、各教科において、課題解決学習に取り組みます。



人文社会科学探究・自然科学探究の活動の様子

旭陵祭でポスター展示！

作成したポスターを旭陵祭(文化祭)で展示し、来場した皆様に成果を披露します。さらに、学校説明会などで中学生に研究成果を発表することにより、表現力のさらなる向上を目指します。



旭陵祭でのポスター展示

学校内外で課題研究の成果を発表！

「人文社会科学探究」や「自然科学探究」でまとめた研究成果を、全国各地で開催される課題研究発表会等で披露し、「成果を表現する力」を向上させます。全国各地の同世代の高校生と交流することにより、身に付けてきた思考力・判断力・表現力がより一層高まります。



S S H生徒研究発表会
(兵庫県)



中国・四国・九州地区理数科高等学校課題研究発表大会福岡大会



学校説明会でポスター発表に挑戦する家庭班

研究成果を発表！

9月に中間報告会を、1月に校内発表会を行い、すべての研究班が課題研究の成果を発表します。さらに、3月には、「探究学習生徒研究発表会」を開催し、保護者、中学生及び地域の方々に研究の成果を披露します。



声の聞こえ方におよぼすマスクの影響について発表した物理班

海外研修

グローバルに活躍する人材を育成するため、探究科では、2年次に海外研修を実施します。平成31年度はシンガポールを訪問し、シンガポール国立大学等の学生に課題研究の成果を英語で説明しました。さらに、現地の食生活を直接体験するとともに、シンガポールの都市計画を学ぶことができました。このように、英語以外にも様々な言語が使用されている多民族国家の日常生活を見ることは、グローバル社会を肌で感じるよい機会となりました。



マーライオン公園



シティーギャラリー



マリーナバラッジ



食生活に触れる



大学生に英語を用いて発展探究の研究成果を披露



大学生と交流



英語を用いて発表

平成31年度の旅程

- 1日目 日本を出国
シンガポールに入国
マーライオン公園
- 2日目 シティーギャラリー
マリーナバラッジ
ニューウォータービターセンター
シンガポール国立大学等の学生と交流
(フィールドワークを含む)
- 3日目 企業見学
グローバルリーダーシップ講義
シンガポールを出国
日本に帰国

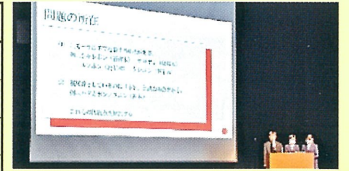
課題研究の成果

探究科では、2年次の発展探究の授業で取り組んだ課題研究の成果を、様々な発表会や論文コンテスト等に出品します。発表会等では、全国の高校生と議論を深めることにより、「成果を表現する力」や「課題を解決する力」のさらなる向上を目指します。昨年度卒業した第3期生が各種発表会等で挙げた成果は次のとおりで、数多くの成果を挙げることができました。



坊っちゃん科学賞研究論文コンテストで「入賞」を受賞した数学1班

研究班	発表会・論文コンテスト名等	成果
国語班	第3回探究学習成果発表大会（山口県教育委員会等主催）	優秀賞
	令和2年度山口大学ジュニアリサーチセッション	優秀賞
数学1班	第12回坊っちゃん科学賞研究論文コンテスト（東京理科大学主催）	入賞
	高校生課題研究発表会（九州工業大学主催）	優秀賞
物理1班	第6回全国ユース環境活動発表大会中国地方大会	優秀賞
化学1班	第6回全国ユース環境活動発表大会中国地方大会	優秀賞
	令和2年度山口大学ジュニアリサーチセッション	優秀賞
生物2班	高校生課題研究発表会（九州工業大学主催）	アイデア賞
家庭班	令和2年度山口大学ジュニアリサーチセッション	優秀賞



連濁について発表する国語班



打ち水の効果について発表する化学1班

在籍している3年次生は、すでに前年度を超える成果を挙げており、本校探究科の課題研究の取組は、ますます深化・充実しています。

山口県立下関西高等学校 探究科 Q&A

Q1

「人文社会科学科」と「自然科学科」の違いを教えてください。

A

探究科では、2年次から、おもに国語や地理歴史、公民等の文系分野に重点を置いた「人文社会科学科」と、数学や理科等の理系分野に重点を置いた「自然科学科」に分かれて学習します。学科の選択は、生徒一人ひとりの適性や将来の進路等を基に選択することとしており、生徒と保護者の希望により決定します。なお、学科の選択に当たっては、クラスの担任と、希望する進路を実現するためにはどのような教科や科目を学習したらよいかしっかりと相談する機会をつくっています。また、いずれの学科を選択した場合も、探究的な学習が充実していることは同様です。

Q2

探究科を第一志願、普通科を第二志願とした場合、選抜の合否判定において不利になることはありませんか。

A

探究科では、探究活動に加えて、難関大学・学部を目指すためにより発展的な学習にも取り組んでいます。本校を受験しようと考えている中学生のみなさんには、自分が希望する進路を基にして探究科、普通科を志望してもらいたいと考えています。ただし、難関大学・学部を目指し、探究科での学びに意欲的に取り組もうと考えている中学生の皆さんは、第一志願を探究科、第二志願を普通科として出願してほしいと思います。なお、探究科を第一志願として、それが不合格になった場合に、第二志願の普通科の選抜においても、山口県公立高等学校入学者選抜実施要領に沿って、公平・公正に選抜を行います。

Q3

「アドバンスセミナー」とは、何ですか。

A

アドバンスセミナーは、探究科の1・2年次生を対象とした土曜日に開催する課外授業で、難関大学・学部の受験に向けた入試対策を行います。講座は、近年の大学入試改革を踏まえたものとするため、予備校の講師を招へいしており、普段の授業とは一味違った講義が行われます。なお、1・2年次生とも例年10回程度開講しています。



アドバンスセミナー

Q4

探究科の校外研修は、どのような内容ですか。

A

探究科では、海外での校外研修(修学旅行)を実施しています。研修では、現地の高校生等との交流や発展探究の授業で取り組んだ課題研究の成果の発表により、英語を実践的に活用することができます。普段の学習では体験できない学びにより、グローバルに視野を広げながら、コミュニケーション力の向上を目指します。なお、これまで赴いた研修先は、おもにシンガポールやマレーシアで、研修費用はおよそ16万円程度でした。

御質問や詳細に関するお問い合わせ先

山口県立下関西高等学校 全日制 探究科

〒751-0826 山口県下関市後田町四丁目10-1

TEL 083-222-0892 FAX 083-222-0899

※ 教頭または教育企画部にお問い合わせください。

探究科の年間行事予定（抜粋）

月	探究科の行事			その他の行事
	1年	2年	3年	
4	<p>西高海峽ディスカバリー</p> <p>※ 探究科オリエンテーション</p> <p>「基礎探究」ガイダンス</p>	<p>「発展探究」ガイダンス</p> <p>※ 研究テーマ、仮説および研究計画を立案</p>	<p>「人文社会科学探究」「自然科学探究」ガイダンス</p>	<p>入学式</p> <p>土曜講座開講（2・3年）</p>
5	<p>「西高海峽ディスカバリー」発表会</p> <p>基礎探究の「教科基礎」等を開講</p> <p>※ 国語、地理歴史、公民、数学、理科（物理、化学、生物）の7講座から2講座を選択して受講</p>	<p>出前講座「課題研究を始める前に」</p> <p>出前講座「データを活用した正しい研究」</p> <p>※ 調査や観察、実験で得られたデータを分析する方法（データサイエンス）について講義</p>	<p>「国語探究」「化学探究」開講</p>	
6	<p>リレー探究</p> <p>※ 多様な視点から課題を発見する力を育む</p>	<p>「アドバンスセミナー」開講</p> <p>※ 予備校の講師による課外授業を実施（年間で10回程度）</p>	<p>ポスター展示</p> <p>※ 「旭陵祭」で課題研究の成果をまとめたポスターを展示</p>	<p>旭陵祭（文化祭）</p> <p>旭陵文化講演会</p> <p>進路講演会</p>
7		<p>発展探究中間報告会ガイダンスおよびプレゼンテーション講座</p>	<p>「英語探究」「物理探究」「生物探究」開講</p>	<p>三校合同企画</p> <p>※ 下関西・小倉・東筑高等学校による合同学習会</p>
8	<p>夏休みディスカバリープロジェクト</p> <p>「アドバンスセミナー」開講</p> <p>※ 難関大学の入試に向け、より発展的な問題を演習するため、予備校の講師による課外授業を実施（年間で10回程度）</p>	<p>地域の企業や大学、博物館等からの支援を受けながら、課題研究を深める</p>	<p>全国各地で開催される課題研究発表会や論文コンテストに参加</p> <p>中学生対象課題研究発表会</p> <p>※ 「学校説明会」で課題研究の成果を中学生に披露するため、発表会を開催</p>	<p>九大オープンキャンパスツアー</p> <p>東大見学会</p> <p>わくわく探究教室（小学生対象）</p> <p>大学セミナー</p>
9	<p>発展探究中間報告会</p> <p>※ 中間報告会を参観</p> <p>※ 「発展探究」の授業で取り組んだ課題研究の進捗状況を報告</p>			<p>体育大会</p> <p>進路講演会</p> <p>土曜講座開講（1年）</p>
10	<p>「夏休みディスカバリープロジェクト」発表会</p>		<p>「地理歴史探究」「数学探究」開講</p>	<p>探究科体験学習（中学生対象）</p>
11	<p>九州大学訪問</p> <p>※ 共創学部において、課題解決学習を体験</p> <p>「発展探究」の研究班編成を開始</p>	<p>立命館アジア太平洋大学訪問</p> <p>※ 留学生との交流を通して、異文化を体験</p> <p>校内発表会ガイダンスおよび論文作成講座</p>		<p>キャリアセミナー</p> <p>出前講義</p>
12	<p>「JAXA」出前講座</p>	<p>シンガポール等海外研修</p>		
1	<p>発展探究校内発表会</p> <p>※ 校内発表会を参観</p> <p>※ 「発展探究」の授業で取り組んだ課題研究の成果を発表</p>			<p>大学入学共通テスト</p>
2	<p>他校の「課題研究発表会」を参観</p>			<p>探究科推薦入学特別課外（3年）</p>
3	<p>探究学習成果発表大会（山口県教育委員会主催）</p> <p>※ 発表大会を参観</p> <p>※ 本校を代表する研究班が発表</p> <p>山口県立下関西高等学校探究学習生徒研究発表会</p> <p>※ 「基礎探究」の成果を発表</p> <p>※ 「発展探究」の研究成果を発表</p> <p>※ 大学で課題研究の成果を発表</p>			<p>卒業証書授与式</p> <p>学力検査</p> <p>三校合同企画</p> <p>※ 下関西・小倉・東筑高等学校による合同学習会</p>

は学校外で実施、

は学校内で実施